小平町の国民健康保険医療費について

○小平町の１人当たりの医療費は、全国平均の1.25倍となっています。

国民健康保険（以下　国保）加入者１人当たりの年間医療費は、平成21年度で39万８千円となっています。

○小平町の医療費はどうして高いの？

国保加入者のうち、60歳以上の加入割合が高く全体の約50％を占めています。加齢に伴い、かかる医療費も増加しますので、高齢者が多くなると医療費も増加する傾向にあります。

また、１人当たりの入院費用が高く、全道平均の1.33倍となっています。これは、町内に入院できる医療機関が無いため遠方の医療機関での入院となり、入院の長期化に伴って医療費が増加している傾向にあると思われます。

○小平町医療費適正化計画

小平町の国保医療費が全国平均に比べて著しく高いため、北海道の指導により医療費適正化計画を作成し医療費の抑制に努めています。

小平町の国保では以下のようなことに取り組み、医療費の抑制に努めていますので、小平町国保に加入されている皆さんのご理解とご協力をお願いします。

①各種健診料の助成

医療費を抑制するためには、**病気の早期発見・早期治療が大切**です。小平町の国保加入者は下記の健診が無料で受けられますので、積極的に利用し健康づくりに心掛けましょう。

～特定健診料の助成～

平成20年度から始まった特定検診料を全額助成しています。

40歳以上74歳未満の国保に加入している方は、毎年２回（秋と冬）の受診機会のどちらかで受けるよう心掛けましょう。

また、20歳以上39歳未満の方でも、希望により特定健診を受けることができます。自分の体の状態を毎年検査することにより、病気の早期予防につながります。健診の結果により、指導の必要な方には個別に特定保健指導も実施しています。

～各種がん検診料の助成～

各種がん検診料を全額助成しています。

- 胃がん、肺がん、大腸がんは35歳以上の方
- 子宮がんは20歳以上、乳がんは40歳以上の女性